

報道機関各位

熊本大学

熊本大学文学部附属国際マンガ学教育研究センターの設置について

本学は、予測困難な2030年を見据えて、「教育」、「研究」、「社会との共創・医療」の3つの戦略に基づく取組を実行することにより、“地域と世界に開かれ、共創を通じて社会に貢献する教育研究拠点大学”を目指しています。

この度、人文社会科学分野での国際的研究と地域貢献を前進させるため、令和4年10月1日付けで、文学部附属国際マンガ学教育研究センターを設置いたします。

本センターは、日本のマンガ・アニメ等の現代文化資源の分野における国際的研究拠点として、研究成果の国内外への発信、研究開発人材の育成及びマンガをはじめとする現代文化資料群のアーカイブ化を行い、もって現代文化資源学の教育研究の充実発展及び現代文化資源を活用した地域活性化に寄与することを目的としています。

熊本県内に複数存在しているマンガ関連施設の連携を円滑化する司令塔の中心となり、産官学連携による「マンガ県くまもと」構想の中核的役割を担うとともに、京都精華大学国際マンガミュージアム、北九州市漫画ミュージアム及び明治大学米沢嘉博記念図書館などと連携し、全国的なマンガ資料のアーカイブネットワーク構築を牽引する役割も担うことができると考えています。

なお、本センターの設置に関連し、マンガ・アニメ等の現代文化資源学分野を本学の特色ある教育研究分野とするため、メディア芸術・現代文化研究をリードする研究教育拠点の構築として、令和5年4月、大学院社会文化科学教育部（博士前期課程）文化学専攻に、「現代文化資源学研究コース」を設置する予定です。

詳細については、令和4年10月5日開催の第16回熊本大学定例学長記者懇談会において、改めて説明を行う予定です。また、記者懇談会終了後、本センターの公開を予定しておりますので、お知らせします。

《第16回熊本大学定例学長懇談会》

【日時】令和4年10月5日（水）14:00～15:00

【場所】熊本大学 本部棟1階 大会議室（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号）

※詳細については、熊本大学総務部総務課広報戦略室から別途、ご案内いたします。

【問い合わせ先】

教育研究支援部 人社・教育系事務課

担当：副課長 松村 秀之（TEL：096-342-2330）